

# 2月のTLG

コロナの感染はおさまりかけていますが...

もうすでに一昨年の暮れになります。湖北省武漢を発生源として世界各地で猛威を振るう新型コロナウイルス(COVID-19)ですが、1年以上たって感染の勢いは若干衰えてきました。これはワクチン接種が医療関係者をはじめとして始まり、各地の感染予防策が功を奏した結果ではないかと思えます。このコロナ禍でも、グループのメンバーは幸いに感染することもなく、みんな元気に活動しています。今月は1年前と感染の状況を比較を皆さんに報告します。

今年

グループの各拠点国の感染状況 (令和3年2月28日現在)

国名	人口(千人)	感染者	感染者率	死亡者	死亡比率	
					人口比	感染者比
米国	327,096	28,552,094	8.73%	511,982	0.16%	1.79%
日本	127,202	431,074	0.34%	7,859	0.01%	1.82%
韓国	51,172	89,321	0.17%	1,595	0.00%	1.79%
中国	1,435,651	89,887	0.01%	4,636	0.00%	5.16%
オーストリア	8,891	457,317	5.14%	8,538	0.10%	1.87%
メキシコ	126,191	2,076,882	1.65%	184,474	0.15%	8.88%
世界	7,594,696	113,741,594	1.50%	2,524,098	0.03%	2.22%

去年

グループの各拠点国の感染状況 (令和2年2月28日現在)

国名	人口(千人)	感染者	感染者率	死亡者	死亡比率	
					人口比	感染者比
米国	327,096	17	0.00%	0	0.00%	0.00%
日本	127,202	218	0.00%	4	0.00%	1.83%
韓国	51,172	1,766	0.00%	13	0.00%	0.74%
中国	1,435,651	82,736	0.01%	2,744	0.00%	3.32%
オーストリア	8,891	3	0.00%	0	0.00%	0.00%
メキシコ	126,191	0	0.00%	0	0.00%	0.00%
世界	7,594,696	82,736	0.00%	2,814	0.00%	3.40%

左は今年の世界の感染状況です。2月末で世界全体で1億1300万人の感染者で死者は250万人という報告です。ルミナスグループの中では、アメリカの感染者が患者数、発生率ともに一番多く、死亡者も多いのですが、感染者の死亡率は1.79%と韓日オーストリアとほぼ同レベルです。一方メキシコの感染者の死亡率は8.88%と高い数値です。

下の表は昨年の同時期の感染者の状況です。米国での感染はまだ17名と少なく死者も出ていませんでしたが、1年で51万人以上の感染による死亡者となり第二次世界大戦4年間での死者数約29万人の2倍近くに上っています。一方、発生源の中国では1年間で感染者は7100人しか増加しておらず、一方死者は2000人の増加という報告です。中国では感染者の死亡率が非常に高く、これは潜在的な感染者が統計に含まれていないのではと思われる。

日本においては1年間で43万人の感染者増加でこれは1日1,180人が感染したことになります。米国で見ると年間2855万人の感染者増ですから1日78,000人の感染拡大です。いかにアメリカでの感染拡大の勢いがすさまじかったが分かります。シカゴの当社拠点のTUIはそんな恐怖ともいえる中、コンテナの受け入れと製品出荷を、客先ロックダウンの間を除き、毎日 スタッフの協力のもと必死に対応してきました。合わせて、西海岸のコンテナ荷揚げ作業が、港湾作業員のコロナ感染で大幅遅れになる中で、客先オーダーに合わせるため、本当に全拠点一丸となって対応しています。



# 北米向けコンテナ事情



現在、北米向けにはLA(ロスアンゼルス)とLB(ロングビーチ)向けにコンテナ船を出していますが、港には各国からの船が集中し、荷揚げ作業が一部ストップしたこともあり、入港ができない状況になっています。各国から来たコンテナ船は港(バース)が空くのを洋上で待つ「沖待ち」という状況です。2月末現在で約30隻のコンテナ船がカルフォルニア沖合で荷揚げを待っているという報告を受けています。ルミナスの担当は早混雑が解消し欲しいと願っています。

沖待ちするコンテナ船の一部高い料金を払えば(1000万円くらい)優先的に入港してくれるようですが、それらは全て荷主負担です



入港しても、荷揚げの港は混雑しておりコンテナはなかなか貨車に積み込んでもらえません。港湾作業員がコロナ感染の疑いがあり、大量に職場離脱、というか、閉鎖同様の状況になったからです。幸い現在は閉鎖にはなっていませんが、著しく作業が遅れています。コロナで作業員人数も少なく、休日返上24時間稼働とはいかないようです。

最近はやっと感染が落ち着いてきたので、これからは少しずつ解消に向かうと思います。



お疲れさまでした。

コンテナはやっと鉄道に載ったら、これからシカゴに向けて1週間の鉄道の旅です。問題なく、カルフォルニアからシカゴまで届けばいいのですが、2月は米国南部の大寒波で輸送もストップしてしまいました。

やっと着いたシカゴのコンテナヤードもとんでもない混雑で、トラックの空き台車が見つからなくてここに10日間、待っていることもあります。緊急に必要な時は5万円の追加料金を払います。

